



新年のごあいさつ

福島県計量検定所
所長 阿部 敦子

新年明けましておめでとうございませう。

皆様方には、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、日頃から、本県の計量行政の推進に御理解と御協力をいただいておりますこと、心より御礼を申し上げます。

昨年は、メートル条約締結及び度量衡取締条例公布から150周年を迎え、「計量」の節目の年として産総研のメートル原器とキログラム原器がテレビで取り上げられるなど、計量制度の適切な遂行の重要性について広くアピールできた1年であったと感じております。

国内の大きな話題といたしましては、本県木材も活用された大屋根リング、公式キャラクターミャクミャクなどが話題となった大阪・関西万博、統計開始以降最も高い平均気温を記録した猛暑の夏、全国各地で発生した大規模火災、クマによる市街地出没や人身被害の多発など記憶に残る年でもありました。

計量法においては、9月に「計量法施行令等の一部を改正する政令」が閣議決定され、自動はかり3器種(ホッパー・スケール、充填用自動はかり、コンベヤスケール)が検定制度になじまないと検定対象から除外されるなど、制度変更が行われたところでもあります。

一方、自動捕捉式はかりについては、令和9年度の既使用分に係る使用制限開始に向け、令和7年度中の検定期早期受検について周知してまいりましたところ、これまで受検は順調に進んできており、企業の皆様の御理解と御協力に対し、改めて感謝申し上げます。

福島県計量検定所といたしましては、計量を取り巻く環境が変化していく中で、適切に業務を推進するため、今年も職員の計量に関する知識や技術の習得、レベルアップに努めるとともに、消費者保護として、検定・検査業務、商品量目や計量関係事業者等に係る立入検査に公平、公正に取り組んでまいります。

さらに、小学生を対象とした「計量出前教室」、親子計量体験教室」や大人向けの「計量ステップアップセミナー」など計量思想の普及啓発にも積極的に努めてまいりますので、皆様の御指導と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年、県政150周年、東日本大震災・原子力災害から15年を迎え、福島県にとって大きな節目の年となります。震災からの復興を広く県内外にアピールすべく4月から6月まで「ふくしまデステイネーションキャンペーン」が展開され、この一環として2月21日から福島県立美術館において「大ゴッホ展」が開催されます。

世界的に有名なファン・ゴッホの芸術と画家たちが新しい芸術の創出に熱意を注いだ時代の息吹を感じることのできる絶好の機会です。多くの皆様に足をお運びいただきたく存じます。

結びに、皆様方の今後益々の御健勝と御多幸をお祈り申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。



令和7年度 計量協会 事業状況報告 (敬称略)

1 会議について

(1) 予算理事會
令和7年3月26日 福島市「杉妻会館」において開催された。

令和7年度事業計画、収支予算や中期ビジョンの進捗状況などについて審議され、いずれも承認された。

(2) 決算理事會
令和7年4月22日 福島市「杉妻会館」において開催された。

前年度の事業報告・収支決算の承認のほか、通常総会における計量功労者表彰、役員改選候補者名簿や、令和7年度通常総会、東北・北海道計量大会など今後の事業予定についての議事が提案され、いずれも承認された。

(3) 通常総会
令和7年6月10日 令和7年度通常総会が、福島市「ホテル福島グリーンパレス」において出席者及び委任者を含めて128名によって開催された。

来賓として、中村英康県商工労働部商工総務課長、阿部敦子県計量検定所長、各特定市の計

量担当様他の出席をいただいた。

事業報告・収支決算、事業計画、収支予算、役員改選等、全ての議事が可決・承認された。また、席上「令和7年度計量功労者」として5名が表彰され、受賞者を代表して鈴木武幸(住友ゴム工業(株)白河工場)が謝辞を述べた。(受賞者は別掲)

- 議事の概要
- ① 令和6年度事業報告
- ② 令和6年度収支決算
- ③ 令和7年度事業計画(案)
- ④ 令和7年度収支予算(案)
- ⑤ 次期総会の開催地等
- ⑥ 令和7年度東北・北海道計量大会について



▲令和7年度通常総会

◇ (一社) 日本計量振興協会
理事会に出席
令和7年4月17日 東京都
「主婦会館プラザエフ」にて
開催

◇ (一社) 日本計量振興協会
通常総会に出席
令和7年5月29日 東京都
「ホテルインターコンチネン
タル東京ベイ」にて開催

① 議事

・ 令和6年度事業報告、収支
決算

・ 令和7年度事業計画(案)、
収支予算(案)
・ 役員の改選 他

2 事業について

(1) 計量思想の普及啓発事業

① 11月1日の計量記念日
を中心に計量強調月間とし
て、次の事業を実施

・ 計量記念日ポスターを会
員、県内市町村、計量器販
売事業者、計量関係事業所
へ配布

・ 計量記念日、計量思想普及
啓発として、ティッシュ
ペーパーやタオルを作製し
配布

・ 福島市、福島市計量管理協
会と協賛し、駅前にぎわい
広場において一般市民への
啓発として、「計量ひろば」
を開催

・ 「計量標語」の募集

・ 会員数 151名

(令和7年4月1日)

支部名	正会員数	支部名	正会員数
福島支部	45	安達支部	7
郡山支部	38	相双支部	7
会津支部	13	団体会員	12
いわき支部	19		
白河支部	10	計	151



計量記念日をPRするため
関係事業所、学校関係、当協
会関係団体等へ計量標語を募
集

(2) 計量に関する講習会及び当
協会関係団体の講習会

(3) 計量に関する情報収集及び
提供

(4) 中央団体から提供された各
種資料の配布及び情報の提供



▲いわき市計量管理協会総会

◆いわき市計量管理協会総会

○ 令和7年5月22日
○ いわき市(正月荘)
○ 議事

① 令和6年度事業報告
② 令和6年度歳入歳出決算
報告

③ 役員に係る異動報告

④ 令和7年度事業計画(案)

⑤ 令和7年度歳入歳出予算
(案)

以上すべての案件について承
認された。

令和7年度
各計量管理協会の
総会(会議)

福島県内にある三つの計量管
理協会(福島市、郡山、いわき
市)の総会が実施された。



▲福島市計量管理協会総会

◆福島市計量管理協会総会

○ 令和7年5月23日
○ 福島市市民センター
○ 議事

① 令和6年度事業報告
② 令和6年度収支決算
③ 令和7年度事業計画(案)
④ 令和7年度収支予算(案)

以上すべての案件について承
認された。

◆郡山計量管理協会総会

○ 令和7年7月9日
○ 郡山市(和餐)
○ 議事

① 令和6年度事業報告
② 令和6年度収支決算
③ 財産目録
④ 令和7年度事業計画(案)
⑤ 令和7年度収支予算(案)
⑥ 役員改選(案)

以上すべての案件について承
認された。



▲郡山計量管理協会総会

東北・北海道
計量大会

東北六県北海道計量大会連合
会主催の令和7年度東北・北海
道計量大会は、10月2日山形市
「メトロポリタン山形」におい
て開催された(山形県計量協会
が担当)。

第72次東北六県
北海道計量協会
連合会総会

東北・北海道計量大会終了後、
東北六県北海道計量協会連合会
総会が開催された。

○ 議題
既使用「自動捕捉式はかり」
の円滑・着実な検定実施に向
けて

令和7年度
各団体の総会
(公議)

一般社団法人福島県計量協会の関係団体の令和7年度総会は、概ね通常総会が開催され、全ての案件について承認された。

- 議事（関係団体共通）
- ① 令和6年度事業報告
- ② 令和6年度収支決算
- ③ 令和7年度事業計画(案)
- ④ 令和7年度収支予算(案)
- ⑤ 役員改選(案)

◆福島県計量士会総会

- 令和7年5月21日
- 福島市（杉妻会館）



▲福島県計量士会総会

◆福島県計量証明事業者協会総会

- 令和7年6月25日
- 福島市（摺上亭大鳥）



▲福島県計量証明事業者協会総会

◆福島県適正計量管理事業所協議会総会

- 令和7年7月2日
- 福島市（杉妻会館）



▲福島県適正計量管理事業所協議会総会

◆福島県計量管理大型店協議会総会

- 令和7年7月9日
- 福島市（杉妻会館）



▲福島県計量管理大型店協議会総会

◆福島県タクシーメーター工業会総会

- 令和7年7月18日
- 福島市（杉妻会館）



▲福島県タクシーメーター工業会総会

◆福島県計量器コンサルタント協会総会

- 令和7年11月18日
- 郡山市（栄楽館）



▲福島県計量器コンサルタント協会総会

◆福島県計量工業会総会

- 令和7年12月3日
- 福島市（山房月之瀬）



▲福島県計量工業会総会

◆東北六県北海道計量協会会長・同計量士会長合同会議

- 令和7年10月2日
- 山形県山形市（メトロポタン山形）



▲東北六県北海道計量協会会長同計量士会長合同会議

◆東北・北海道計量士協議会

- 令和7年11月28日
- 青森県青森市（アップルパレス青森）



▲東北・北海道計量士協議会

令和7年度表彰 受賞された皆様

(敬称略)

令和7年度に次の当協会関係の方々が表彰を受けられました。
 ◇東北六県北海道計量協会連合会
 令和7年10月2日「メトロポリタン山形」にて令和7年度東北六県北海道計量協会連合会計量功労者表彰授与が行われました。
 令和7年度表彰

・長澤 祐嗣
 福島県計量協会監事



▲計量功労者表彰 長澤氏

令和7年度 福島県計量 功労者表彰者

・鈴木 武幸
 住友ゴム工業株式会社
 白河工場
 ・霞 浩一郎
 株式会社いちい

・星 絵梨奈
 ヤマヨ測定器株式会社

・伊藤敬二郎
 アズビル金門エナジープロ

ダクツ株式会社白河工場

・遠藤 綾子
 アズビル金門エナジープロ

ダクツ株式会社白沢工場



▲表彰を受けた計量功労者



「何でもはかってみよう
 コンテスト」入賞作品
 (敬称略)

奨励賞

身の周りで温度は
 どうちがうの？

伊達市立保原小学校

佐藤 陽 向

佐藤 芽 衣

・歩行者用信号を調べてみた
 福島大学附属小学校
 向山 大志

令和7年度 全国計量啓発標語 入選作品

◇(一社)日本計量振興協会

優秀作品賞

計量で
 未来につながる安心を
 福島県立小高産業技術高等学校
 大和田悠夏

会長賞

はかることで、
 はかりきれない信頼を
 福島県立小高産業技術高等学校
 菅野 翔悟

令和7年度 福島県計量標語10選 (敬称略)



・計量管理 安心安全 日頃から

・1グラム 変われば違う その味わい
 福島県立小高産業技術高等学校 大澤 蒼 空

・いつもあなたのそばに計量
 福島県立小高産業技術高等学校 白 椋 煌 虎

・計量で つながる未来 良い社会
 福島県立平工業高等学校 加藤 元 太

・適正量 正しく守って 高品質
 福島県立平工業高等学校 新妻 浩 仁

・正確さ 信頼感を計ってる
 福島市 鈴木 愛 理

・品質を 陰で支える計量管理 定期校正 確かな計量
 いわき市 田邊 真 一

・適正計量 正しさ支える 検定制度
 いわき市 満田 諒

・正しい計量は 社会の支え 未来の安心
 西会津町 高久 清 子

・計量は誠実性のものさしです。
 泉崎村 今井 健 徳

佳作

計量で つくる信頼 正確さ
 福島県立平工業高等学校 高橋 愛衣

計量で築く未来と確かな信頼
 福島県立平工業高等学校 野澤 良太

計量で 築く信頼 つなぐ未来
 福島県立平工業高等学校 箱崎創太郎

計量で 築く信頼 つなぐ未来
 福島県立平工業高等学校 箱崎創太郎



▲大型店計量管理主任者養成講習会



▲適正計量管理主任者養成講習会

◇大型店計量管理主任者養成講習会
 福島県計量管理大型店協議会、福島県計量士会共催「大型店計量管理主任者養成講習会」を令和7年10月16日「福島県農業センター」にて開催しました。

◇適正計量管理主任者養成講習会
 福島県適正計量管理事業所協議会、福島県計量士会共催「適正計量管理主任者養成講習会」を令和7年3月13日「郡山ユラックス熱海」にて開催しました。

念日特集

“計量記念日”

1日~11月30日=

▶計量記念日PRポスター



計量ひろば

期日 令和7年11月3日(月)
会場 「駅前にぎわい広場」
主催 福島市 福島市計量管理協会 (一社)福島県計量協会



令和7年度 計量記念日計量強調月間行事

◇計量ひろば
計量記念日を11月1日と定めて32年目となりました。
全国では、計量記念日を中心に様々な催しにより、計量思想の普及啓発が行われております。

本県でも、計量思想の普及啓発のため、計量記念日ポスターの配布掲示、ポケットティッシュ・タオルを作製配布しPR活動を行いました。
福島市においては、福島市計量管理協会と共催し、11月3日福島市において、重さ当てゲームなどのイベントを行いました。

◇何でもはかってみようコンテスト
全国の小学生の皆さんから「何でもはかってみよう」というアイデアを募集し、「はかる」ことの楽しさや大切さを広げることが目的としています。
今年、1グループと1名の方が、日本計量振興協会奨励賞に入賞されました。入賞された方々に記念品を贈呈しました。

◇計量啓発標語
多くの方々に適正な計量への意識を高めていただくことを目的に毎年、計量啓発標語を募集しています。
今年、全国計量啓発標語の優秀賞に1名と佳作に3名、また、会長賞に1名の方が入賞されました。
全国計量啓発標語、既発表作品から福島県計量標語に10選入選されました。
入賞入選された方々には、賞状と記念品を贈呈しました。

◇親子計量体験教室
福島県と当協会の共催により、7月26日に「郡山市総合福祉センター」、8月9日に「福島県自治会館」で、小学生が「はかることの大切さ」を学ぶ親子計量体験教室を開催しました。



▲令和7年度計量協会のPRポケットティッシュ

親子計量体験教室

期日 令和7年7月26日(土)
 令和7年8月9日(土)
 会場 「郡山市総合福祉センター」
 「福島県自治会館」



計量記



11月1日

=計量強調月間 11月



令和7年度計量記念日全国大会

計量記念日全国大会

◇地元新聞等の活用
 計量記念日に合わせて、地元新聞等に広告・告知を掲載して、計量思想の普及啓発に取り組みました。

経済産業省と計量記念日組織委員会の主催による「令和7年度計量記念日全国大会」が11月4日、東京都港区「ホテルインタワーコンチネンタル東京ベイ」において盛大に開催された。
 大会は計量記念日式典・記念行事・レセプションの3部構成で行われ、行事では「計量啓発標語」と「何でもはかってみようコンテスト」入賞者の発表及び表彰が行われた。特別講演では、今井翔太氏による「生成AIで世界はこう変わる」について講演があった。

県からのお知らせ

福島県計量検定所

令和八年度特定計量器 定期検査について

スーパーや商店で量り売りに使用するばかりは、計量法の定めにより検査を受ける必要があります。

令和八年度は次表の区域で検査を予定しています。

はかりの使用者の方は必ず受検してください。

検査予定区域

【市の区域】
白河市(表郷、大信、東を除く)、須賀川市、喜多方市、二本松市、相馬市、南相馬市、本宮市

【町村の区域】

大玉村、鏡石町、天栄村、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、二島町、金山町、昭和村、会津美里町、新地町、飯館村、橋本町、富岡町、川内村、葛尾村、大熊町、双葉町、浪江町

詳しい日程は順次県報で公示するとともに、計量検定所Web

サイトでも掲示します。

また、福島、会津若松、郡山、いわきの各市はそれぞれの市役所が実施します。

【検定・検査課】

計量について楽しく 学んでみませんか？

★小学生のお子様を お持ちの方へ

【親子計量体験教室】

お子様と一緒に楽しく計量をして「科学」してみませんか？

計量の歴史や日常との関わりについて、クイズやゲームを通して楽しく学び、身近に手に入る部品で「棒はかり」を自作します。

作った棒はかりは持ち帰ることがができます。

詳細は決定次第、計量検定所Webサイト等でお知らせします。

★消費者の方へ

【計量ステッパアップセミナー】

スーパーや商店の商品表示のうち、正味量などの計量に関する知識について、出前講座で楽しく学ぶことができます。

ご近所のお友達などグループお誘い合わせのうえ、お気軽に

お申し込みください。

★その他のイベント

【計量出前教室】

県内の小学校に職員を講師として派遣し、出前講座を実施しています。

知識の習得だけでなく、重さや長さを感じ、計量について実践的に学ぶことのできる講座として好評をいただいています。

【指導課】

商品量目立入 検査について

計量検定所では七月と十一月を「商品量目適正計量強化月間」と位置づけ県内の四つの特定市と合同でスーパー等の商品の量目表示が適正か県下一斉の立入検査を実施しています。

令和七年度の結果につきましては、計量検定所のWebサイトをご覧ください。

【検定・検査課】

計量関係 事業者の皆様へ

★主任計量者試験について

一般計量証明事業所において

は一般計量士、若しくは主任計量者不在の場合、証明行為を行うことができません。

計量士や主任計量者を一人しか配置していない場合、欠員が生じると新たに後任を届け出るまで証明行為を行うことができません。

主任計量者試験は原則として毎年度五月、九月、二月に実施しています。

★変更届は忘れずに

申請書や届出書に記載した内容に変更はありませんか？

事業者の社名や所在地、代表者氏名や設備に変更があった場合、計量法の規定により速やかに届け出なければなりません。

証明事業者の場合、併せて事業規程の変更届の提出が必要になる場合がありますのでご注意ください。

【指導課】

計量について疑問・ お困りのことは

計量について御不明な点、またお気づきの点がありましたら、計量検定所までお問い合わせください。

(お住まいの地域により市役所の担当窓口を御案内する場合があります。)

●お問い合わせ先

(計量法関係系統・各種講座)

【指導課】

〇二四一五二一七六五五

(計量器の検定・定期検査)

【検定・検査課】

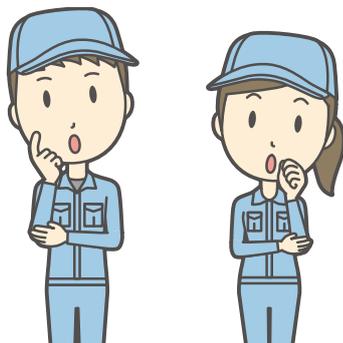
〇二四一五二一七六五六

〇二四一五二一七六五七

★ホームページ

福島県計量検定所

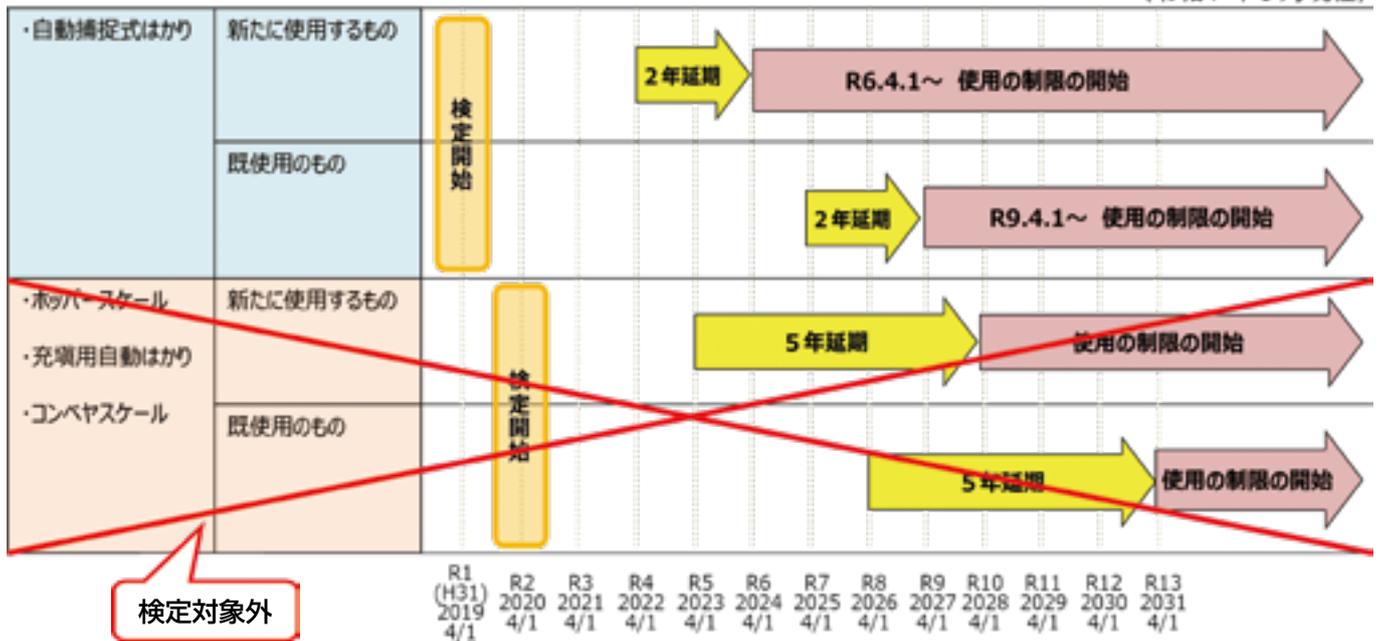
で検索



(出典：経済産業省)

自動はかり4器種の検定スケジュール（令和7年9月現在）

(令和7年9月現在)



福島県計量協会 監事 長澤 祐嗣

計量人(けいりょうじん)

弊社は、明治38年に日露戦争の203高地の戦いから帰国した私の曾祖父によって合資会社として創立され、今年で120年になります。現在の福島明成高校の前身である福島県蚕業学校の第1回目の卒業生である曾祖父は、当時盛んでありました養蚕業に貢献するため、蚕種や農蚕具の販売を生業としておりました。そのために計りを取り扱う必要があり、度量衡の販売資格を取りました。その当時のものとしては、蚕卵紙の重さを計るための小さな棹秤が最近まで残っておりました。また、液体に浮かべて比重を計るボーム計なるものを扱った記憶があります。

計量器の販売も当初は許可制であったため、私も資格の更新講習（たしか10年に一度）を受けた記憶があります。許可制から届け出制に変わってからは、弊社においても計量器の販売が

かなり減少してしまいましたので、計量協会の役員をさせて頂いているのも、とても心苦しい限りです。

余談になりますが、学生時代に大学の研究室で土地改良区から依頼され湖沼などの水質分析をしておりました。その当時から環境計量士という資格はありましたが、先生方からはそういう資格があることを教えてもらうことはありませんでした。知って入れは資格取得にチャレンジしていたかもしれません。

計量士の確保が困難になっている昨今、大学等の該当する学科などに働きかけ、学生に在学中に計量士の資格を取る準備をさせて、各都道府県の計量協会採用するというような取り組みも、これからは必要になってくるのではないのでしょうか。必要に迫られても、社会人になってからでは他の仕事も抱えながら資格取得の勉強をするのは、なかなか大変だと思えますので。



生糸の太さを測る「検尺器」

編集後記

令和7年9月8日から12月5日までの89日間、茨城県つくば市にある産業技術総合研究所にて行われた一般計量教習を受講してきました。

計量士に必要な知識を身につけるため、計量法や計量制度、計量機器概論、電気回路、化学、物理などの講義を受け、さらに、その後に実習を行うことで理解を深めました。また、教習が始まってすぐのときに自動はかりの政令改正があったため、計量に関する最新の知識についても、学ぶことができました。

実習では、商品量目検査や分銅校正、はかりの検査などの普段から携わっているもの以外に、体温計、圧力計や水道・ガスメーターの検査といった実習も行いました。体温計に検定証印が付されていることを初めて知り、改めて計量が生活に欠かせない存在であることを認識する良い機会となりました。

法令や定められた制度など、まだまだ理解に至らないことはかなりの自分ですが、計量の身近さ、重要さをこの3か月で痛感しました。はかること、計量の大切さを、ひとりでも多くの方々に分かっていたいただきたいと思います。

— 計量事務局新人 —

計量器製造販売修理事業届出事業所
地下タンク・移動貯蔵タンク定期点検認定事業所

各種はかりの保守管理・修理・販売
ガソリン計量器の保守点検・修理・販売
地下タンク・移動貯蔵タンクの定期点検

KNK 県南計器株式会社

(株式会社 トミナガ代理店)

〒963-0112 郡山市安積町成田字島ノ後33番地の5 TEL(024)945-1385 FAX(024)945-1796



計って運べる一台二役
キャリーウェイCWシリーズ

はかり一筋 三信計器株式会社

〒960-8204 福島市岡部字根深1 2 5
TEL 024-525-4580 FAX 024-525-4581

より地域に密着し、あらゆるニーズにお応えします

- ◆計量機の販売・保守・修理
- ◆給油所等、危険物施設の保守点検及び改修・補修工事
- ◆地下タンク及び移動タンクの検査・清掃
- ◆給油所、油槽所等の土壌調査・分析浄化・修復

※危険物施設の定期点検は、消防法で義務づけられています。

 株式会社 **ツツ** 東北支店

【郡山営業所】 〒963-0101 郡山市安積町日出山 2-121
【いわき営業所】 〒973-8402 いわき市内郷御厩町 1-216

 **050-9000-5600**
 **050-9000-5603**



(大型はかり急ブレーキ、急発進注意の看板がありますご希望の方は下記まで!)

信頼のきずなを 結ぶ正しい計量

〈計量証明は知事の登録を受けなければできません〉

貨物の計量は
県知事登録事業所で



計量証明事業者標章

福島県計量証明事業者協会 福島市杉妻町2番16号 (一社)福島県計量協会内
☎(024)521-4035

リユース(再利用)で処分費用削減も承ります!

※リユースできる品目は限られます

不用品片づけ お困りごとなんでも ご相談ください



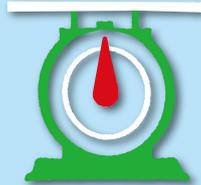
☎024-524-2345

受付(平日)
10:00~17:00

HPからも問い合わせ可能です <https://www.konno.gr.jp>

「正確さ」で未来を築く

- 工業用・商業用・水産用・家庭用各種
- ロードセル式はかり設計・施工
- 公的質量標準供給体制による証明・検査
・・・ご相談ください。



計量器の製造・販売・修理・検査
いわき計量商事株式会社

〒970-8036 いわき市平谷川瀬二丁目5-1
TEL 0246(21)4663 FAX0246(22)4729

URL <https://www.iwaki-keiryō.com>

正しい計量取引を推進しましょう!

- 1に水平
- 2に零点
- 3にガタガタしないことヨリ

検査に該当する「はかり」取引・証明に使用できる例

- ① 商店・スーパー等で肉や魚、惣菜等の重さを計量するはかり
- ② 学校、病院等で健康診断等に使う体重計
- ③ 薬局・病院等で使用する薬調剤用のはかり
- ④ 荷物運送業等で運賃計算に使用するはかり



福島県計量士会では、JCSSによる一軸試験機(各種)の校正もOKです。
お申し込み下さい。

- 一軸試験機
- ・圧縮試験機
 - ・引張試験機等
- 他



◆計量士の資格をお持ちの方、大歓迎!!



計量の検査・何でも相談ください。
福島県計量士会

〒960-8670 福島市杉妻町2番16号
(福島県計量検定所内)

TEL&FAX.024(521)4035

E-mail / fk-fukushima51@rapid.ocn.ne.jp



エンジニアリングの力で、生産活動を加速する

COSMO ENGINEERING

FAシステム部・計量システム部

- ◎ファクトリーオートメーション (FA) に伴う機械設備の設計・開発
- ◎計量器の設計・開発・点検・修理・メンテナンス
- ◎自動制御版、配電盤などの「盤」の設計・開発
- ◎各種クレーンの点検・修理・メンテナンス



株式会社 **コスモエンジニアリング**

福島市下鳥渡字新町西3番地の1

TEL.024-545-5797

FAX.024-545-5898

<http://www.cosmo-fukushima.co.jp>

スマート化の 取組み



アズビル金門はSMaaS™で
スマート社会の実現に貢献します。

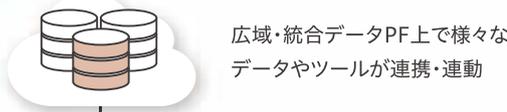
電力、ガス、水道+αのデータを重ね合わせた新たな価値を社会へ提供

新たな
価値・サービスを
創出

データ
連携・分析・加工

データ収集
(MDMS)

計量



アズビル金門株式会社 福島営業所
 〒960-8163 福島市方木田字谷地17番地9
 TEL :024-545-3411 FAX:024-546-9621
 URL :<https://ak.azbil.com/>

製品に関するお問い合わせ
製品サポートセンター 0800-222-3322 (通話無料)
 受付時間:10:00~12:00 13:00~17:00
 (土曜、日曜、祝祭日、および年末年始、春季、夏季の弊社休業日を除く)

